

令和5年度

町民税・県民税 特別徴収のしおり

1. 特別徴収の事務取扱について P.1
 2. 各種届出書・依頼書の記入例 P.4
 3. 給与支払者（特別徴収義務者）の所在地・名称変更届出書 P.9
 4. 給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書〔3部〕 P.10
 5. 特別徴収追加依頼書〔3部〕 P.13
 6. 指定通知書 P.16
 7. 令和6年度 給与支払報告書の提出について
- 〔別紙〕町民税・県民税特別徴収税額の通知書
- 〔別紙〕納入書



秋田県美郷町役場 税務課住民税班

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10

TEL:0187-84-4902 FAX:0187-85-2107

URL <https://www.town.misato.akita.jp>

特別徴収の事務取扱について

1. 特別徴収とは

納税者の町県民税を納めやすくするため、1年間に納めなければならない税額を月々に分けて、毎月給与から差引きして納入していただくものです。

退職所得に係る町県民税については、退職手当を支払う時に差引いて、納入申告書の表面及び裏面に所要事項を記載の上、納入していただくものです。

2. 特別徴収義務者とは

給与および退職手当等を支払う際に所得税の源泉徴収をしている事務所、事業所について、地方税法並びに美郷町税条例によって指定された事務所、事業所をいいます。

3. 特別徴収の納税義務者

特別徴収によって町県民税を徴収される方は、令和4年中(1月～12月)に給与の支払いを受け、現在も給与の支払いを受けている方です。

4. 税額通知書の納税者への交付

同封した「令和5年度町民税・県民税特別徴収税額の通知書」をそれぞれ切り離して、本人に交付してください。

退職、その他によって交付できないものは早急に理由を付してお返してください。

5. 月割額の徴収方法

今年度については、令和5年6月から令和6年5月までの給与支払日に特別徴収義務者宛の通知書により月割額を差引いてください。年税額が5,800円以下の納税者については、第1回(6月分)で全額納入していただくよう計算しております。

6. 月割額等の納入方法

給与から差引いた月割額および退職所得に係る所得割額は、翌月の10日までに次ページ記載の金融機関に納入してください。

徴収月割額は納入金額欄の“給与分”の欄に、退職所得にかかる所得割額は納入金額欄の“退職所得分”の欄にそれぞれ記載してください。

7. 納税者が異動した場合

納税者が異動等(転勤、退職、休職、死亡等)した場合は、異動等のあった月(月割徴収が出来なくなった月)の翌月10日までに必ず「特別徴収に係る給与所得者異動届出書」を提出してください。また、新たに特別徴収を希望する納税者がいる場合は、「特別徴収追加依頼書」を提出してください。

なお、給与支払報告書提出後に給与所得者が退職等をされ、新年度から特別徴収ができなくなった場合は、異動年月日等を記入し、「給与支払報告に係る給与所得者異動届出書」を提出してください。

8. 各種異動届出書の入手及び提出について

各種異動届出書は、しおりに付属しているものを使用するほか、町ホームページからダウンロードすることもできます。

また、eLTAX(エルタックス)を利用したインターネット上での提出も可能です。詳細は各ホームページをご覧ください。

9. 特別徴収税額の変更について

異動、誤り、追徴等により税額が変更された場合は、「税額変更通知書」を送付しますので、その都度、特別徴収簿及び納入書を訂正のうえ、変更された月割額を徴収してください。

10. 払込み金融機関について

①美郷町指定金融機関 秋田銀行 美郷支店

②納入場所

・美郷町役場 各出張所

・秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫、秋田おぼこ農業協同組合、秋田ふるさと農業協同組合の各本店・支店、郵便局
(ゆうちょ銀行)

11. 納期の特例について

給与の支払いを受ける方が常時10人未満である特別徴収義務者は、町長の承認によって、毎月徴収した税額を年2回で済ませることが出来ます。

①納入のしかた

6月から11月までの特別徴収税額 …………… 12月10日まで納入

12月から翌年5月までの特別徴収税額 …………… 翌年の6月10日まで納入

②申請について

申請書に必要事項を記入のうえご提出ください。申請書は、町ホームページからダウンロードできます。

(既に納期の特例の承認を受けている事業所は、引き続き特例が適用になります。)

③申請が却下になるとき

(1)給与の支払いを受ける方が、常時10人未満であると認められないとき

(2)現在町税の滞納があり、その滞納分の徴収が町において著しく困難であると判断されたとき

(3)この申請の日前1年以内において町税の滞納等により納期の特例の取消の通知を受けている場合

※納期の特例が適用になっている事業所で、給与の支払いを受ける方が常時10人未満でなくなったときは、特例が取消になりますので届出書をご提出ください。

給与支払者（特別徴収義務者）の所在地等に変更がある場合

- 1 下の記入例を参考にして、変更内容をご記入ください。
- 2 合併の場合は備考欄に合併した給与支払者及び特別徴収義務者指定番号をご記入ください。
※ 当町の指定番号を持たない場合は記入不要です。

記入例

給与支払者（特別徴収義務者）の所在地・名称変更届出書

※町処理欄	ADII	税務LAN	確認	審査	担当

ご注意 ◎ 変更があった場合は、すみやかに提出してください。

2 変更の理由に該当する事項を必ずチェックしてください。

令和●年10月22日 美郷町長宛	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	郵便番号 019 - 1541 美郷町土崎字〇〇	特別徴収義務者指定番号	99999999	
		名称	〇〇株式会社	法人番号	8888888888888888	
		代表者の職氏名印	美郷 太郎	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係 氏名	経理係 美郷 一郎
				電話番号	電話	0187-84-〇〇〇〇

		変更年月日	令和 年 月 日
事項	変更前	変更後	
フリガナ	ミサトチョウツチザキアザXX	ミサトチョウツチザキアザ〇〇	
所在地	〒 019 - 1541 美郷町土崎字XX	〒 019 - 1541 美郷町土崎字〇〇	
フリガナ	XXカブシキガイシャ	〇〇カブシキガイシャ	
名称	XX株式会社	〇〇株式会社	
電話番号	(0187) 84 - XXXX	(0187) 84 - 〇〇〇〇	
変更の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 所在地変更 <input type="checkbox"/> 新設合併 <input checked="" type="checkbox"/> 名称変更 <input type="checkbox"/> その他 ()	備考	

特別徴収への変更（就職・復職等した方がいる場合）

1 就職・復職等により特別徴収に変更される場合、下の記入例を参考に、本人あてに通知した納付書兼領収済通知書を添えてご提出ください。

※ 納税（納税変更）通知書及び領収印が押印されている領収証書は本人が保管してください。

2 納期限を過ぎた期の分は特別徴収に変更できません。ご本人あてに送付された納付書兼領収済通知書でお納めください。

記入例

特別徴収追加依頼書

※町処理欄	AD II	税務LAN	確認	審査	担当

令和 ●年 10月 5日 美郷町長宛	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒 019 - 1541 美郷町土崎字〇〇	特別徴収義務者 指 定 番 号	99999999									
		名 称	〇〇株式会社	法 人 番 号	8888888888888888									
		代表者の 職 氏 名	美郷 太郎	連絡者の係及び 氏名並びにその 電 話 番 号	所 属	経理係								
				氏 名	美郷 一郎									
				電 話	0187-84-〇〇〇〇									

給与 所得者	フリガナ	ミサト ハナコ		入社年月日	R●年 ●月 ●日			
	氏 名	美郷 花子			特別徴収 開始期別	●月分（ ●月 10日納期限）から		
	生年月日	S60年 5月 4日		入社前までの 町 県 民 税 納 付 状 況		<input type="checkbox"/> 特別徴収で 令和 ●年 ●月分まで納付済み <input checked="" type="checkbox"/> 普通徴収で 令和 ●年 1期分まで納付済み <input type="checkbox"/> 課税されていない（非課税など）		
	1月1日 現在の住所	〒 000 - 0000 美郷町飯詰字××						

※普通徴収から特別徴収への切り替えを依頼する場合は、本人あてに送付された納税通知書・納付書を同封してください。

特別徴収の継続（退職・転勤等した方がいる場合）

- 令和5年6月から令和5年12月までに退職等し、一括徴収の申し出がなく、新しい勤務先が決まっている場合、特別徴収できなくなった税額（未徴収税額）は新しい勤務先での特別徴収に切り替えて納付することとなります。

記入例

(給与支払報告)に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

美郷町長宛 令和●年11月30日提出 給付支払者 〔特別徴収者〕		所在地	〒019-1541 美郷町土崎字〇〇		特別徴収義務者 指定番号	99999999			
		フリガナ	〇〇		宛番号				
		氏名又は名称	〇〇株式会社		担連 当務先	所属	経理係		
		個人番号 又は法人番号	8888888888888888		氏名	美郷 一郎			
					電話	0187-84-XXXX 内線(1001)			
給与所得者	フリガナ	ミサト ハナコ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	美郷 花子							
	生年月日	昭和60年〇月〇日							
	個人番号	123456789999							
	受給者番号	001							
	1月1日 現在の住所	美郷町六郷字〇〇							
異動後の 住所	美郷町飯詰字〇〇								
		12,000 円	6 月から 11 月まで	6,000 円	12 月から 5 月まで	令和●年 12 月 10 日	1 1. 退職・長 2. 転勤・欠 3. 休職・期 4. 死亡 5. 支払少 6. 合併・解 7. その他 (事由・理由)	1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
新しい勤務先	特別徴収義務者 指定番号	7777777 (新規)		法人番号	66666666666666			新しい勤務先へは、月割額 1,000 円を 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒019-1403 美郷町六郷東根字××		担当者 連絡先	経理係			12	月分(翌月10日納入期限分)から
	フリガナ	××		氏名	美郷 二郎			001	受給者番号
	氏名又は名称	有限会社××		電話	0187-84-XXXX 内線(1002)			1	納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1. 必要 2. 不要
理由	2. 一括徴収の場合 ※1月1日～4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。				徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。			
	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申し出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申し出がないため				月 日 円				
理由	3. 普通徴収の場合				AD II	税務 LAN	確認	審査	担当
	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申し出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				※町地理解欄				

一括徴収（退職・休職等した方がいる場合）

- 令和5年6月から令和5年12月までに退職等した場合、本人の申し出により一括徴収することができます。
- 令和6年1月から令和6年4月までに退職等した場合、本人の申し出とは関係なく一括徴収することが地方税法において義務付けられています。
- 年度末における一括徴収について、3月分として一括徴収し、納付した場合でも、町会計の都合により4月分として取扱われることがあります。

記入例

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書
特 別 徴 収

美郷町長宛 令和●年11月30日提出		所在地 〒019-1541 美郷町土崎字〇〇		年度		① 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
				特別徴収義務者 指 定 番 号		99999999	
フリガナ 美郷 花子		フリガナ 〇〇		氏名又は名称 〇〇株式会社		宛 名 番 号	
						連 続 番 号	
フリガナ ミサト ハナコ		フリガナ 美郷 花子		個人番号 又は法人番号 8888888888888888		所 属	
						氏 名	
生年月日 昭和60年〇月〇日		個人番号 123456789999		受給者番号 001		氏 名	
						電 話	
1月1日 現在の住所 美郷町六郷字〇〇		異動後の住所 美郷町飯詰字〇〇		特別徴収税額 (年税額) 12,000 円		電 話	
						内 線 (1001)	
受給者番号 001		11月まで		6月分から 12月まで		異 動 月 日	
						令和●年 12月 10日	
11月まで		6,000 円		6,000 円		異 動 の 事 由	
						1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 理由・理由	
12月		10日		12月		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法	
						2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	

1. 特別徴収継続の場合		(新規)		法人番号		新しい勤務先へは、月割額_____円を ____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
特別徴収義務者 指 定 番 号		所在地		担 当 者				受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要	
フリガナ		氏名又は名称		所 属					
氏名又は名称		フリガナ		氏 名					

2. 一括徴収の場合 ※1月1日~4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。		徴収予定日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 12月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		12月10日		6,000 円			

3. 普通徴収の場合		※町処理欄		ADII		税務LAN		確認		審査		担当	
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		理由		フリガナ		氏名		フリガナ		氏名		フリガナ	

普通徴収（退職・休職等した方がいる場合）

- 令和5年6月から令和5年12月までに退職等し、一括徴収の申し出がない場合、特別徴収できなくなった税額（未徴収税額）は普通徴収という方法で本人に納付していただきます。
- 普通徴収の納期は6月、8月、10月、12月となります。そのため、退職等の時期により納付回数が変わりますので、退職等される方にもあらかじめご説明ください。
- 下の例ではされ、(ウ) 未徴収税額 6,000 円を 12 月納期の 1 回で納付することとなります。

記入例

(給与支払報告)に係る給与所得者異動届出書
(特別徴収)

美郷町長宛 令和●年11月30日提出		(特別徴収者) 給与支払者		所在地 〒019-1541 美郷町土崎字〇〇		年度 ① 現年度 2. 新年度 3. 两年度		特別徴収義務者 指定番号 99999999	
				フリガナ 〇〇		宛名番号		所属 経理係	
		氏名又は名称 〇〇株式会社		担連 当者先		氏名 美郷一郎		電話 0187-84-XXXX 内線(1001)	
		個人番号 又は法人番号 8888888888888888		個人番号の記載に当たっては、左欄を空欄とし右欄で記載					
給与所得者	フリガナ	ミサト ハナコ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	美郷 花子							
	生年月日	昭和60年〇月〇日							
	個人番号	123456789999							
受給者番号	001		6月	12月	令和●年	1	1. 退職 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 [事由・理由]	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
1月1日現在の住所	美郷町六郷字〇〇		11月	5月	12月	12			
異動後の住所	美郷町飯詰字〇〇		12,000円	6,000円	6,000円	10日			
1. 特別徴収継続の場合									
(新しい徴収義務先)	特別徴収義務者 指定番号	〒		(新規) 法人番号	新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。				
	所在地			担当者 連絡先	受給者番号				
	フリガナ			氏名	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)				
	氏名又は名称			電話	内線() 1. 必要 2. 不要 右から番号を記入				
2. 一括徴収の場合 ※1月1日～4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。									
理由	右から番号を記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申し出があったため		徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。		
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申し出がないため		月 日	円				
3. 普通徴収の場合									
理由	右から番号を記入	1. 異動が令和●年12月31日までで、一括徴収の申し出がないため		※町処理欄	AD II	税務 LAN	確認	審査	担当
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため							
		3. 死亡による退職であるため							

給与支払者（特別徴収義務者）の所在地・名称変更届出書

※町処理欄	ADII	税務LAN	確認	審査	担当

ご注意 ◎ 変更があった場合は、すみやかに提出してください。

1 所在地、名称には誤読をさけるために必ずフリガナをつけてください。
2 変更の理由に該当する事項を必ずチェックしてください。

令和 年 月 日	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	〒	—	特別徴収義務者 指 定 番 号												
		名 称	代表者の 職氏名印	法人番号														
美郷町長宛						連絡者の係 及び氏名並 びにその 電 話 番 号	係											
							氏名											
							電話											

事 項	変 更 前		変 更 後	
	フリガナ	所在地	フリガナ	所在地
フリガナ		〒	〒	—
所在地		〒	〒	—
フリガナ				
名 称				
電 話 番 号	()	—	()	—
変 更 の 理 由	<input type="checkbox"/> 所在地変更 <input type="checkbox"/> 新設合併 <input type="checkbox"/> 名称変更 <input type="checkbox"/> その他()		備 考	

キリトリセン

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

注意
 1 転勤、再就職等により異動後の転勤先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(1、特別徴収継続の場合)の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続きを済ませたうえで、一月一日現在の住所地(課税地)の市区町村長に送付してください。
 2 一月一日から四月三十日までの退職等異動した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収する必要がある場合があります。

										年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度	
美郷町長宛 令和 年 月 日提出		〔 義務者 〕 〔 特別徴収 〕 給与支払者	所在地	〒							特別徴収義務者 指 定 番 号			
			フリガナ								宛 名 番 号			
			氏名又は名称								担 連 絡 者 先	所 属		
			個人番号 又は法人番号								電話	内線 ()		
			フリガナ				(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法	
			氏 名							年	1. 退 職 職 長 2. 休 職 少 額 不 定 期 散 他 3. 死 亡 支 払 合 併 解 雇 4. 死 亡 支 払 合 併 解 雇 5. 死 亡 支 払 合 併 解 雇 6. 死 亡 支 払 合 併 解 雇 7. 死 亡 支 払 合 併 解 雇 〔 事由・理由 〕		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
			生年月日	年 月 日						月			右から 番号を 記入	
			個人番号							日			右から 番号を 記入	
			受給者番号										右から 番号を 記入	
			1月1日 現在の住所										右から 番号を 記入	
			異動後の 住所				円	円	円				右から 番号を 記入	

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。						
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	〒							法人番号				受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要
	所在地	〒							担 当 者 連 絡 先	所 属						
	フリガナ								氏 名							
			氏名又は名称							電 話	内線 ()					

2. 一括徴収の場合 ※1月1日～4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。										左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。					
理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため								徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)				
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため								月 日	円				

3. 普通徴収の場合										※町 処理 欄	AD II	税務 LAN	確認	審査	担当
理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため													
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため													
		3. 死亡による退職であるため													

キリトリセン

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

注意
 1 転勤、再就職等により異動後の転勤先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(1、特別徴収継続の場合)の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続きを済ませたうえで、一月一日現在の住所地(課税地)の市区町村長に送付してください。
 2 一月一日から四月三十日まで退職等異動した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収する必要がある場合があります。

美郷町長宛 令和 年 月 日提出		所在地 フリガナ 氏名又は名称 個人番号又は法人番号	〒										特別徴収義務者 指 定 番 号 宛 名 番 号	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度		
		〔 義務者 〕 給与支払者										担 連 絡 者 先	所 属 氏 名 電 話	内線 ()				
給 与 所 得 者	フリガナ											異 動 年 月 日	異 動 の 事 由			異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
	氏 名																	
	生年月日	年 月 日																
	個人番号																	
	受給者番号																	
	1月1日現在の住所																	
異動後の住所											円	円	円	年 月 日	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)			

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規 法人番号										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を			
	所 在 地	〒										_____ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	フリガナ											受給者番号			
	氏名又は名称											電話	内線 ()		

2. 一括徴収の場合 ※1月1日～4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※町処理欄	AD II	税務 LAN	確認	審査	担当

キリトリセン

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

注意
 1 転勤、再就職等により異動後の転勤先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(1、特別徴収継続の場合)の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続きを済ませたうえで、一月一日現在の住所地(課税地)の市区町村長に送付してください。
 2 一月一日から四月三十日まで~~の間の退職等異動した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収する必要がある場合があります。~~

										年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度						
美郷町長宛 令和 年 月 日提出		〔 義務者 〕 〔 特別徴収 〕 給与支払者	所在地	〒							特別徴収義務者 指 定 番 号								
			フリガナ								宛 名 番 号								
			氏名又は名称								担 連 絡 者 先	所 属							
			個人番号 又は法人番号										氏 名						
										一個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載			電 話	内線 ()					
給 与 所 得 者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法										
	氏 名																		
	生年月日	年 月 日																	
	個人番号																		
	受給者番号													<input type="checkbox"/> 月から <input type="checkbox"/> 月まで	<input type="checkbox"/> 月から <input type="checkbox"/> 月まで	<input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 日	<input type="checkbox"/> 1. 退職 <input type="checkbox"/> 2. 休職 <input type="checkbox"/> 3. 死亡 <input type="checkbox"/> 4. 少額 <input type="checkbox"/> 5. 合併 <input type="checkbox"/> 6. その他 (事由・理由)	<input type="checkbox"/> 1. 特別徴収継続 <input type="checkbox"/> 2. 一括徴収 <input type="checkbox"/> 3. 普通徴収 (本人納付)	
	1月1日現在の住所																		
異動後の住所			円																

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を <input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。									
新 しい 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	〒							法人番号										
	所 在 地	〒							担 当 者 連 絡 先					所 属					
	フリガナ													氏 名					
										電 話	内線 ()								
										受給者番号									
										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要							

2. 一括徴収の場合 ※1月1日～4月30日までの退職等は、一括徴収が義務づけられています。										左記の一括徴収した税額は、 <input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。			
理 由	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため					徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)					
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため					月 日	円					

3. 普通徴収の場合										※町 処理 欄	AD II	税務 LAN	確認	審査	担当
理 由	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため													
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため													
3. 死亡による退職であるため															

キリトリせん

※町処理欄	AD II	税務LAN	確認	審査	担当

特別徴収追加依頼書

令和 年 月 日 美郷町長宛	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	〒 ー	特別徴収義務者 指 定 番 号																
		名称		法人番号																
		代表者の 職 氏 名		連絡者の係及び 氏名並びにその 電 話 番 号	所 属															
					氏 名															
				電 話																

給 与 所 得 者	フリガナ			入 社 年 月 日	年	月	日	
	氏 名				年	月	日	
	生 年 月 日	年	月	日	特別徴収 開 始 期 別	月分 (月 日納期限) から		
	1 月 1 日 現在の住所	〒 ー			入社前までの 町 県 民 税 納 付 状 況	<input type="checkbox"/> 特別徴収で 令和 年 月分まで納付済み <input type="checkbox"/> 普通徴収で 令和 年 期分まで納付済み <input type="checkbox"/> 課税されていない (非課税など)		

※普通徴収から特別徴収への切り替えを依頼する場合は、本人あてに送付された納税通知書・納付書を同封してください。

キリトリセン

※町処理欄	AD II	税務LAN	確認	審査	担当

特別徴収追加依頼書

令和 年 月 日 美郷町長宛	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	〒 ー	特別徴収義務者 指 定 番 号																
		名称		法人番号																
		代表者の 職 氏 名		連絡者の係及び 氏名並びにその 電 話 番 号	所 属															
					氏 名															
			電 話																	

給 与 所 得 者	フリガナ			入 社 年 月 日	年	月	日	
	氏 名				年	月	日	
	生 年 月 日	年	月	日	特別徴収 開 始 期 別	月分 (月 日納期限) から		
	1 月 1 日 現在の住所	〒 ー			入社前までの 町 県 民 税 納 付 状 況	<input type="checkbox"/> 特別徴収で 令和 年 月分まで納付済み <input type="checkbox"/> 普通徴収で 令和 年 期分まで納付済み <input type="checkbox"/> 課税されていない (非課税など)		

※普通徴収から特別徴収への切り替えを依頼する場合は、本人あてに送付された納税通知書・納付書を同封してください。

キリトリセン

※町処理欄	AD II	税務LAN	確認	審査	担当

特別徴収追加依頼書

令和 年 月 日 美郷町長宛	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地	〒 ー	特別徴収義務者 指 定 番 号																
		名称		法人番号																
		代表者の 職 氏 名		連絡者の係及び 氏名並びにその 電 話 番 号	所 属															
					氏 名															
						電 話														

給 与 所 得 者	フリガナ			入 社 年 月 日	年	月	日	
	氏 名				月 分 (月	日 納 期 限)	か ら
	生 年 月 日	年	月	日	特 別 徴 収 開 始 期 別			
	1 月 1 日 現在の住所	〒 ー			入 社 前 ま だ の 町 県 民 税 納 付 状 況	<input type="checkbox"/> 特別徴収で 令和 年 月 分 まで 納 付 済 み <input type="checkbox"/> 普通徴収で 令和 年 期 分 まで 納 付 済 み <input type="checkbox"/> 課税されていない (非課税など)		

※普通徴収から特別徴収への切り替えを依頼する場合は、本人あてに送付された納税通知書・納付書を同封してください。

キリトリせん

ゆうちょ銀行・郵便局の指定について

特別徴収税額の納入に、ゆうちょ銀行・郵便局を利用される場合は、当町の金融機関として指定する必要がありますので、右の「指定通知書」に利用されるゆうちょ銀行・郵便局名をご記入のうえ、最初に納入する際そのゆうちょ銀行・郵便局に提出してください。

キ
リ
ト
リ
セ
ン

令和 年 月 日

様

秋田県仙北郡美郷町長 松田 知己



指 定 通 知 書

貴店（局）を地方税法第321条の5第4項の規定に基づいて、当町の特別徴収にかかる町民税・県民税の取扱店（局）に指定しましたので通知します。

口座番号	02260-4-960762
加入者の名称	美郷町会計管理者
取りまとめ店	仙台貯金事務センター

給与支払報告書の提出について(お願い)

●給与支払報告書(個人別明細書)について

- ① 住所は本人に確認するなどして、令和6年1月1日現在の正確な住所を記入してください。
- ② 氏名、フリガナ、生年月日は間違いなく記入してください。
- ③ 中途退職者がいる場合は、退職欄に退職年月日を記入して退職時までの給与支払報告書を提出してください。
- ④ 前職(他社)分の給与を含んで年末調整している場合は、給与支払報告書(個人別明細書)の「摘要」欄に前職情報を必ず記入してください。
- ⑤ 特別徴収・普通徴収の別がわかるよう提出してください。次項にある綴り方を参考に、仕切り紙を切り離して使用してください。

提出期限 令和6年1月末日

キ
リ
ト
リ
セ
ン

令和6年度 給与支払報告書(総括表)

美郷町長 宛 令和 年 月 日提出

											特別徴収義務者指定番号			
給与支払者の個人番号又は法人番号														
給与支払者郵便番号 〒											給与支払方法と期日			
(フリガナ) 給与支払者所在地(住所)											事業種別			
給与支払者の名称又は氏名											受給者総人数 人			
代表者の職氏名印											報 告 人 員			
経理責任者氏名											特別徴収(給与天引) 人			
連絡者の係及び氏名並びに電話番号 (係・氏名) (電話番号) 内線 番											普通徴収(個人納付) 人			
会計事務所等の名称 (電話番号)											合 計 人			

- ※ 給与支払者の個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- ※ 「連絡者の係及び氏名並びに電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、係名及びその電話番号を必ず記載してください。

01 給与支払報告書（特別徴収・仕切り紙①）

特別徴収者
人

給与支払報告書は下記の順に綴って提出してください。

- 01

➔ 総括表
- 01

➔ 給与支払報告書（特別徴収・仕切り紙①）
- 02

➔ 特別徴収の給与支払報告書
- 02

➔ 給与支払報告書（普通徴収・仕切り紙②）
- 02

➔ 普通徴収の給与支払報告書

02 給与支払報告書（普通徴収・仕切り紙②）

普通徴収者
人

この人数は、総括表の普通徴収欄の人数と一致します。

下の表の
A～Fの
合計人数
を記入。

普通徴収として提出する給与受給者の人数と理由は次のとおりです。

普通徴収する理由（次の項目以外の理由は不可）		人数
A	他の事業所で特別徴収（乙欄適用者）	人
B	毎月の給与が少なく税額が引けない	人
C	給与の支払が不定期	人
D	事業専従者（個人事業者のみ対象）	人
E	退職者、退職予定者（5月末日まで）、休職者	人
F	総従業員数が2名以下（上記「A」～「E」に該当する全ての従業員数（他市区町村を含む）を差し引いた人数）	人

理由の各欄に記載していない等記載不備がある場合や、正当な理由なく普通徴収の場合は特別徴収での取り扱いとなります。